

乗用鶏舎スプレーヤ ご利用ガイドブック

基礎編



乗用鶏舎スプレーヤの正しい使い方

1, 安全 (使用上の注意・配慮・法令順守) 1

乗用鶏舎スプレーヤは鶏舎専用の消毒薬を散布する製品です



(作業場面)



1, 安全 (使用上の注意・配慮・法令順守) 2

一人乗りの製品です



1, 安全 (使用上の注意・配慮・法令順守) 3

公道走行をしてはいけません

公道走行不可
・方向指示装置がない
・ヘッドライトがない
・ブレーキランプがない



1, 安全 (使用上の注意・配慮・法令順守) 4

散布時は周辺部への立ち入りは禁止



1, 安全 (使用上の注意・配慮・法令順守) 5

薬剤流出の禁止

消毒剤が水源に流出したり、
鶏舎以外の所に流出させないでください



1, 安全 (運転の基本操作) 6

予熱とエンジン始動

使い始めはキースイッチを
予熱方向に操作する

ブレーキペダルを強く踏み
込んでから、キースイッチ
を始動位置にする



予熱

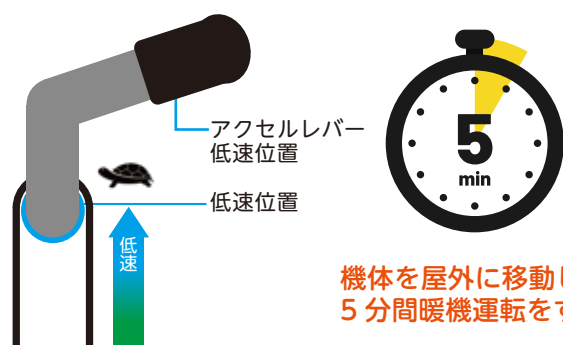


始動

エンジン始動後
キーから手を離す

1, 安全 (運転の基本操作) 7

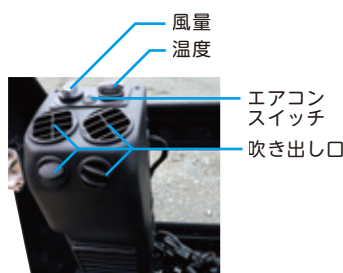
暖機運転



機体を屋外に移動して
5分間暖機運転をする

1, 安全 (運転の基本操作) 8

エアコンについて



窓ガラスが曇って視界が
悪い場合は手で拭く

1, 安全 (運転の基本操作)

9

エアコン注意事項

エアコンユニット

吐出
吸気

ドア解放状態で
長時間冷房運転禁止

水飛沫
温った空気

温った空気が結露して
ダクトから水が出る
場合があります

1 2
3 4

除湿作用で水滴が
フィン上に溜まる

水滴

水飛沫発生時
風量ダイヤルを
下げると解消される

分解
カバー脱着

定期的に水滴のエアブロー、洗浄を行う

1, 安全 (運転の基本操作)

10

副変速レバーの各速度

N: ニュートラル (中立)
用途▷格納・駐車時
走行不可

L: 副変速ロー (低速)
用途▷散布、登坂、積載、後進時
最高 4.7km/h

H: 副変速ハイ (高速)
用途▷平坦地走行時
最高 14.5km/h

1, 安全 (運転の基本操作)

11

副変速レバーL(低速)の作業について

下図の作業を行う時には副変速L(低速)で使用してください

屋内の移動

登坂

水の積載走行

散布作業

輸送準備作業

1, 安全 (運転の基本操作)

12

副変速L(低速)時のアクセルレバーの使い方

タンクは空で作業の事

屋内の移動
登坂

水積載移動
後進

散布作業時

輸送準備作業

上記の場合は
アクセルレバーを
1/3程度開いて
使う

散布作業は
アクセルレバー
全開で使う

輸送準備作業は
アクセルレバー
最低速で使う

1, 安全 (運転の基本操作)

13

副変速レバーH(高速)の作業について

平坦地の移動

平坦地走行は
アクセルレバーを
1/3程度開いて使う

1, 安全 (運転の基本操作)

14

主変速レバー操作について

速い
前進
遅い
遅い
後進
速い

前進最高速: 14.5km

後進最高速: 10.8km

ブレーキペダルを踏み込む
と主変速レバーが戻る

ブレーキペダルを踏込む
と主変速レバーが戻るが
ニュートラルに戻らない
場合があるので主変速
レバーを使って減速と
停車を行う事

1, 安全 (運転の基本操作)

15

停車方法について

減速

主変速レバーをゆっくり [N] 方向に引く

停止

停止する位置に主変速レバーを合わせる

1 2
3 4

停止

ブレーキペダルを踏み込んで停止する

副変速レバーを中立位置にして
駐車ブレーキをかける

1, 安全 (運転の基本操作)

16

駐車ブレーキの扱いについて

走行中はブレーキレバーを下げる

停車後はレバーを上げる

1, 安全 (運転の基本操作)

17

後進時の注意



後方に何も無いか
事前確認する



副変速 L (低速) にセットしてから
後進側にゆっくり主変速レバーを操作する



後進時はサイドミラー
で確認する



副変速レバー
主変速レバー

1, 安全 (運転の基本操作)

18

登坂時、デコボコ道の注意



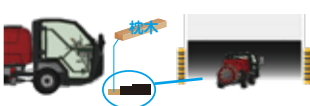
登坂角度が大きいと擦れる



無理に直進せずにデコボコを避けて走る



登坂は確実に登れるように
副変速 L で行う
アクセルレバー開度は 1/3 以上にして
路面状況にあわせて適宜エンジン回転を
調整してください



鶏舎・倉庫の入り口に段差がある場合は
枕木などで機体に接触しないように入庫する

1, 安全 (輸送方法)

19

輸送に関わる機体重量と積載トラックの必要スペック

空



機体重量 : 970kg

荷台長さ : 3.5m 以上

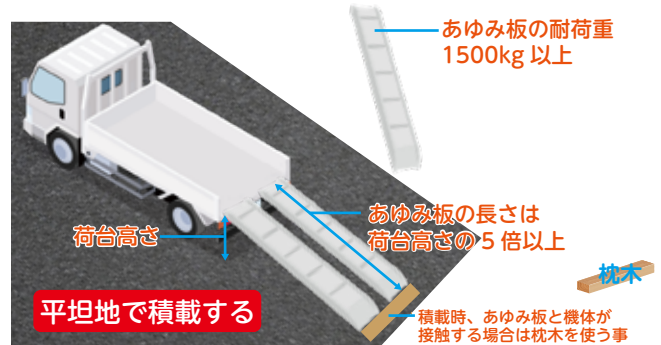


最大積載荷重 : 1000kg 以上

1, 安全 (輸送方法)

20

平ボディトラックでの積載準備



あゆみ板の耐荷重
1500kg 以上

あゆみ板の長さは
荷台高さの 5 倍以上

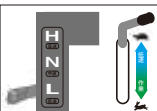
平坦地で積載する

積載時、あゆみ板と機体が
接触する場合は枕木を使う事

1, 安全 (輸送方法)

21

平ボディトラックでの積載



副変速 L (低速) にて
アクセルレバーは
最低速で使う



主変速レバーは
微調整しながら
荷台に積載する



あゆみ板走行時はブレーキ、ハンドル操作を
しない事 (転落の恐れあり)

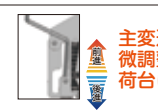
1, 安全 (輸送方法)

22

セルフローダ付きトラックでの積載



副変速 L (低速) にて
アクセルレバーは
最低速で使う



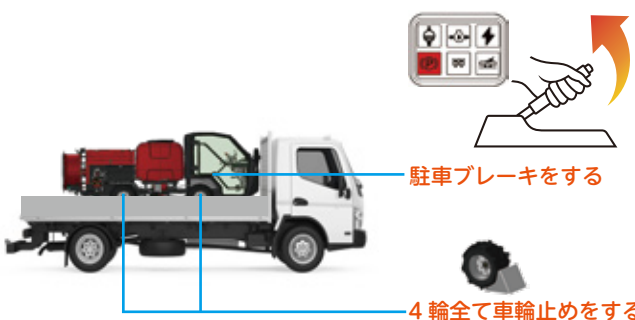
主変速レバーは
微調整しながら
荷台に積載する



1, 安全 (輸送方法)

23

トラックへの固定



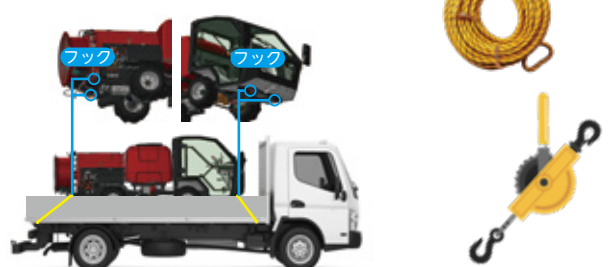
駐車ブレーキをする

4 輪全てで車輪止めをする

1, 安全 (輸送方法)

24

トラックへの固定



ロープやレバーフックを使用して各フックとトラックを固定します

2、使用の流れ

25

散布計画とは

下記の計算式でシミュレーションできます

1日何棟できる？

走行速度 (km/h) = $\frac{\text{ノズル総吐出量 (47.9L/分)} \times \text{建屋前進走行距離 (m)} \times \text{散布周回数 (周)} \times 2 \times 60}{1 \text{棟あたり散布量 (L)} \times 1000}$ (往復)

ポイント
自走製品で初めて散布する場合は散布周回数は2周程度が目安です。その上で水で試し撒きして下さい。

走行経路は？

1棟あたりの作業時間 (分) = $\frac{\text{散布周回数 (周)} \times \text{建物の幅 + 奥行き}}{\text{走行速度 (km/h)}} \times \frac{60}{1000}$

※1棟あたりの作業時間に移動時間、給水時間、角散布における旋回時間等は含まません

2、使用の流れ

26

散布作業時の走行速度について

散布作業



主変速レバーの1~6ノッチ相当の散布速度は下表の通り

ノッチ	前進走行速度 (km/h)
1	1.2
2	1.9
3	2.7
4	3.4
5	4.1
6	4.7

散布作業時、副変速レバーの位置はL(低速)で行う

アクセルレバー全開にて散布を実施する

主変速各ノッチと前進走行速度

2、使用の流れ

27

燃料は軽油を入れる



- ・火器厳禁
- ・エンジンを停止して給油
- ・燃料キャップは確実に閉める



2、使用の流れ

28

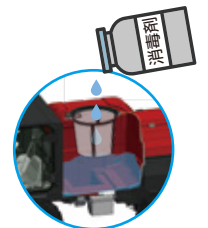
水汲み方法

コシ網は必ず装着

空

タンク内が空である事

水道水を使用



水道水を入れた後で消毒剤を入れる



2、使用の流れ

29

薬液ポンプの起動方法

エンジン運転中にアクセルレバーを1/3程度開いて右端のポンプスイッチを押す



調圧レバーを
加圧にする
加圧にしないと
散布できません

アクセルレバーを1/3程度開く



緑ランプが光る

ガチャガチャ
1.5MPaにダイヤルを合わせる

2、使用の流れ

30

薬液ポンプ起動前の注意点

コックのランプが消灯している事

コックを閉じる

機体周辺に人がいない事

薬液ポンプ起動前にコックスイッチ、散布コックが確実にしまっているか？機体のまわりに人がいないか？十分に確認する事

2、使用の流れ

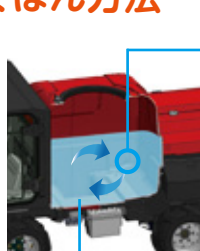
31

消毒剤のかくはん方法



加圧 1.5MPa

かくはん時はレバーとダイヤルを「加圧」・「1.5MPa」に合わせる



かくはんノズル

ジェットかくはん薬液ポンプの噴流を使って消毒剤を混ぜる

かくはん不十分だと上図のように消毒剤の化学変化でストレーナに目詰まりが発生します

2、使用の流れ

32

送風機の起動方法

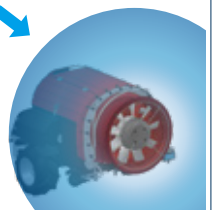
アクセルレバー中速位置だと送風機が回らない



ファンスイッチを押すと送風機が回る

アクセルレバー最低速位置で送風機が回る

送風機動作後エンジン回転を最大にする



2、使用の流れ

33

送風機起動前の注意点



送風機作動は鶏舎内のみ



機体周辺に人がいない事

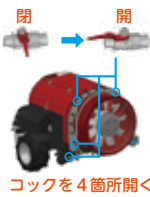
2、使用の流れ

35

全体を散布する場合



鶏舎全体を消毒する場合
全箇所(右図参照)の
コックを開いて作業する



コックを4箇所開く



上・右・左・下のノズルで消毒剤を散布する

2、使用の流れ

37

角を散布をする場合



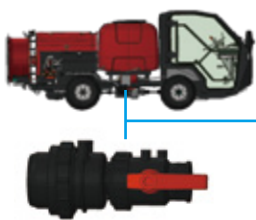
角の散布は直進時より減速して
十分に消毒剤が散布されるように
主変速レバーで速度調整を行う



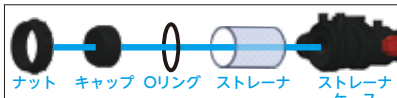
2、使用の流れ

39

ストレーナの手入れ方法



薬液タンク右側下部が
配管ストレーナケース部



ストレーナケースのナットを回して
ストレーナを外す

○リングが水と一緒に流れて
無くさないようにご注意ください

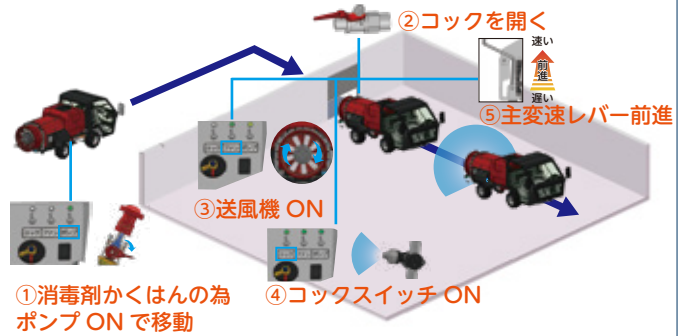
ストレーナは水道水で
水洗いしてください



2、使用の流れ

34

消毒剤の散布操作順番



①消毒剤かくはんの為
ポンプONで移動

④コックスイッチ ON

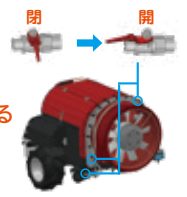
2、使用の流れ

36

床面を散布する場合



床・壁下側の消毒は
3箇所(右図参照)の
コックを開いて作業する



コックを3箇所開く



右・左・下のノズルで消毒剤を散布する

ノズル向きを
下側に調整する

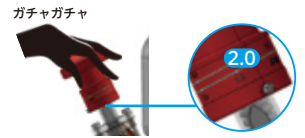
2、使用の流れ

38

消毒剤の減りが遅いと感じた時は



通常は 1.5MPa に
ダイヤルを合わせる



応急時、散布量を増やす時は
2.0MPa にダイヤルを合わせる



消毒剤の
出が悪い



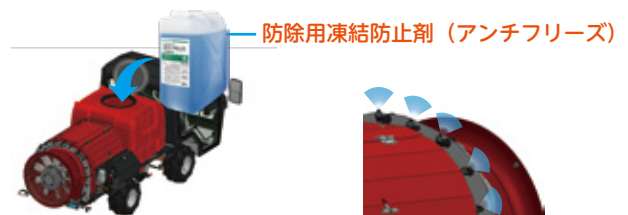
いつも通り
に戻る

ダイヤル調整が必要な状態になったら販売店へ部品交換及び修理の依頼をしてください

2、使用の流れ

40

凍結による配管破損対策



- ・タンクに防除用凍結防止剤 (アンチフリーズ) もしくは
ウォッシャー液をおよそ20L程度入れる
- ・ノズルを全箇所開いて 10 秒程度ノズルから噴霧する
- ・格納時は 4 箇所のコックは開いたままにする

2、使用の流れ

41

機体洗浄について 1



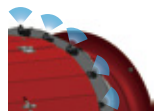
タンク内の消毒剤
を洗い流す



水をタンク内で
十分にかくはんする



タンクに水道水を入れて
ポンプを起動する



ノズルから水を出して配管を洗う

2、使用の流れ

42

機体洗浄について 2



取れない汚れは
手拭きする



キャビン、フレーム、カバー等に付着した
消毒剤を洗い流す（高圧洗浄はしないでください）

2、使用後の格納

43

日常点検



鶏舎内の消毒

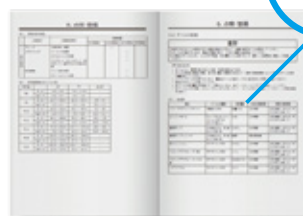


鶏舎内の消毒期間、前後で本機の点検を実施してください
作業後点検で異常が確認されたら販売店に相談してください

2、使用後の格納

44

定期点検



初回交換時間
50 時間
定期交換時間
200 時間または 2 年



時間は白い数字で読む
上図読みは「50.01時間」

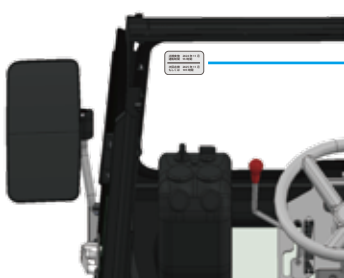
取り扱い説明書の「点検・整備」
項目に従った定期点検の計画に
おいてオイル給油 / 交換は都度
販売店に依頼してください

取り扱い説明書記載の時期 / 時間は
ハンドル前方のアメーターで
確認してください

2、使用後の格納

45

次回点検時のラベル



点検実施	2024 年 11 月
運転時間	55 時間
次回点検	2025 年 11 月
もしくは	105 時間

点検実施日、点検時間に
合わせて定期点検を実施
してください

作業風景

46



製品保証についての確認

47

乗用鶏舎スプレーヤは、その使用により、鶏舎において
感染症が生じない、鶏の病気その他被害が生じないなど
その効果を保証するものではありません

万が一、鳥インフルエンザ等の発生による
鶏の処分、その他鶏の病気による損害が発生した場合であっても
(株)やまびこは、その損害を保証いたしませんのでご確認を
お願いいたします



製品保証についての確認

48

本納品説明によって本製品の使い方をご理解いただけでしょうか？
使用に関する疑問や説明が不足している点がございましたら、納品
説明者までお知らせください

理解いただけた場合は、保証書にご署名をお願いいたします
また、製品の点検や修理が必要な場合など、お客様宅にお伺いする
際に必要な情報として、ご住所と連絡先の記載もお願いいたします

尚、個人情報保護法に従い、頂いたお客様の個人情報は
(株)やまびこにて厳重に管理いたします





安全に関するご注意

- ★ご使用前に取扱説明書及び本機に表示されている注意銘板を良くお読みの上、正しくお使いください。
- ★安全と快適作業のために やまびこ純正部品・純正アクセサリーをご使用ください。

YAMABIKO

株式会社やまびこ

URL <http://www.yamabiko-corp.co.jp/>

国内販売会社

やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2

URL <https://yamabiko-japan.co.jp/>

拠点情報は
こちら ▶



共立ブランド
サイトはこちら ▼

